

1 週のねらい

- ・教師や友達と一緒に動いたり、遊んだりすることを楽しむ。
- ・水遊びに喜んで参加し、水に親しむ。
- ・砂や水、絵の具、粘土などに触れて、感触を楽しんだり、開放感を味わったりする。

2 本時の指導内容

- ・水の感触や教師や友達と一緒に遊具を使って遊ぶことを楽しむ。
- ・身支度や着替えを自分なりにやったり、教師と一緒にやろうとしたりする。

3 展開

時 間	予想される幼児の動き	○教師の援助 ☆環境構成
8 : 4 5	○登園する ・身支度をする ・所持品の始末をする	○一人一人とあいさつをし、朝の視診をする。 ○身支度に取り組む姿を認め、必要に応じて一緒に行う。
9 : 1 0	○水遊びの準備をする ・排泄をする ・水着に着替える	○衣服の着脱、水着の着脱では、やり方を知らせながら、個々に応じて援助し、自分でしようとする姿を認める。
9 : 3 0	○「カエルの体操」をする ・シャワーを浴びる ○「水遊び」をする ・水に触れ、自分なりの動きをして楽しむ ・遊具を使って遊ぶ ・教師や友達と一緒に遊ぶ	☆着替え用のゴザとマーク付きのカゴを用意する。 ○水遊びの約束を事前に視覚を使って伝え、体操やシャワーなど、その都度確認して知らせていく。 ○教師間での連携を密にし、安全に十分留意する。 ○水の気持ちよさや遊具を使って遊ぶ楽しさ、教師や友達と一緒に動く楽しさに共感し、一人一人の思いを受け止める。
本 時	○片付ける ・使った遊具を片付ける	○水に抵抗がある幼児には、安心して遊べるスペースを作り、自分なりに楽しめるように配慮する。
1 0 : 3 0	○シャワーを浴びる ○着替える ・お茶を飲む ○好きな遊びをする	☆のびのびと楽しめるように十分な数のプールを用意し、プールによって水位を変えておく。 ○シャワーを浴びたり、水着を脱いで体を拭いたりする時は、教師と一緒にやり方を知らせる。
1 0 : 5 0	○園服を着る ・コップとタオルをしまう	○水遊び後は、体力を消耗しているので、ほっとできる場を作ったり、ゆったりと遊べる遊具を用意したりする。
1 1 : 0 0	○集まる ・手遊びや歌を歌う ・紙芝居「おふろでプクプク」を見る	○水遊び後で疲れがでたり、眠くなったりすることを考慮しながら、身支度に自分で取り組もうとする意欲を認めて援助する。
1 1 : 1 0	○身支度をする ○靴を履き替える ・道路へ並んで歩く	○みんなで歌を歌ったり、紙芝居を見たりして、楽しい気持ちで降園できるようにする。
1 1 : 3 0	○降園する	

4 評価

- ・喜んで水に触れ、教師や友達と一緒に水遊びをすることを楽しんでいたらか。
- ・身の回りのことなど、自分なりにできることはしようとしていたらか。